

整理No.2015-66		労働災害状況調査表			
災害発生日時		2015年 11月 2日(月) 15時 30分 天候(晴れ) 温度(- °C)湿度(- %)			
災害区分		不休災害 休業災害(休業:△日)			
被災者	部門	構内物流業者		雇用形態(正社員)、派遣、契約、その他()	
	年齢	51歳	性別: (男) 女	勤続年数 2年1か月	経験年数 2年1か月
	傷病名	額			
	傷病部位	額裂傷			
災害発生状況	倉庫内の通路においてピッキング作業をしているとき、パレット上に16L缶を置こうとした際、パレットに足が躓きリフトのバックレスト上部に額を打ち裂傷し手に持っていた16L缶も破損させた。		状況概略(写真orイラスト)		
					
					
災害の型 ^{※1)}		2. 転倒		作業の形態: (定常)、非定常、その他()	
起因物:		パレット及びリフトのバックレスト		特記事項	
原因分類	1.人的要因(man)				
	缶を持った状態でパレットの上を移動しようとした。				
	2.物に関する要因(machine)				
	特になし。				
3.環境要因(media)					
通路(出荷しようとした商品の棚の前)に当日入荷分の片付けきれなかった商品が置いてあった。					
4.管理的要因(management)					
通路に商品を置かないルールを設定していたが、守られてなかった。					
対策	①ピッキング時に缶を持ったまま移動すると躓く恐れがあり十分注意するよう作業者に周知させる。				
	②片付けきれない商品は通路に置かないように指導、監視。(定期安全パトロールの項目に追加)				
	③KYT、作業安全手帳の輪読による安全意識の向上。				
	④新しいルールをルールブックに記載。注意事項を現場へ掲示「見える化」。				
対策分類 ^{※2)} : 1-6教育、2-4危険認識、2-5動機付け					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)